

薬事委員会記録

日時：2022年3月3日(木) 16時00分

場所：医学部1階 小会議室

出席者：鈴木、白上、金森、諏訪、加藤、奥村、澤田、周、加藤、田辺、武内、安藤、中村、吉田(省)、馬場、大野、境、塚田、佐野、早野、岡田、安田、小林、飯原

代理出席者：坊本〔産婦人科〕、青木〔整形外科〕、佐藤〔医事課〕

他出席者：藤本〔放射線部〕

委任状提出：大井、堀

欠席者：吉倉、浅野、江頭、大橋、飯沼、出田、長瀬、吉田(明)、矢部、清水、堀川、二村、酒々井、笹井、畠山、小森

記録の承認

2021年12月2日開催の薬事委員会の記録が承認された。

議題

1. 医薬品の採用品目数について

現在の採用品目数と本会終了後の採用品目数について確認した。

2. 医薬品の採用について

4品目(タダラフィル錠20mgAD「TE」、ツムラ人参養榮湯エキス顆粒、ジクトルテープ75mg、フィアスプ注フレックスタッチ)の採用を承認した。

3. 医薬品の継続試用について

6品目(エドルミズ錠50mg、デエビゴ錠2.5mg、ツイミーグ錠500mg、ベリキューボ錠2.5mg、エムガルティ皮下注120mg オートインジェクター、ベオビュ硝子体内注射用キット120mg/mL)の継続試用を承認した。

4. 医薬品の新規試用について

3品目(バクタミニ配合錠、アロンアルファA「三共」、イベニティ皮下注105mgシリンジ)について、申請診療科および薬剤部より説明され、新規試用の承認可否の投票を実施した結果に基づき、全て承認した。

5. 採用変更医薬品(後発品→先発品)について

2品目(ポリコナゾール錠50mg「トーワ」・同200mg)について報告した。

6. 医薬品の採用中止について

8品目(アジレクト錠1mg、タガメット錠200mg、ベンザリン細粒1%、ルーラン錠4mg、クロマイ腔錠100mg、メンタックスクリーム1%、ガベキサートメシル酸塩注射用100mg「タカタ」・同500mg)の採用中止を承認した。

7. 薬事委員会WGでの決定事項

①院外医薬品の院外採用について

14品目(ウプトラビ錠0.2mg・同0.4mg、エフメノカプセル100mg、ジカディア錠150mg、バクタミニ配合錠、ベリキューボ錠10mg、レキササティOD錠2mg、ローブレナ錠25mg、同100mg、ミオカーム内服液33.3%、クリースピータ皮下注20mg・同30mg、ソグルーヤ皮下注5mg・同10mg)の院外採用を報告した。

②院外医薬品の院外採用中止について

10品目(アドシルカ錠20mg、ザーコリカプセル250mg、ジゴシン錠0.125mg、タナドーパ顆粒75%、プロタノールS錠15mg、レキササティ錠2mg、エタネルセプトBS皮下注25mgシリンジ0.5mL「TY」・同50mg 1.0mL、ケブザラ皮下注200mgシリンジ、ジェノト

ロピン TC 注用 12mg) の院外採用中止を報告した。

③院内医薬品の緊急購入登録について

8 品目 (ドウベイト配合錠、アリケイス吸入液 590mg、サフネロー点滴静注 300mg、アイモビーグ皮下注 70mg ペン、ジフルカン静注液 100mg、パドセブ点滴静注 30mg、トラスツズマブ BS 点滴静注用 60mg「NK」・同 150mg) の緊急購入の登録を報告した。

8. 医薬品の販売中止について

5 品目 (ビソルボン錠 4mg、ヘプセラ錠 10mg、エンペシド膈錠 100mg、エポジン注シリンジ 6000 国際単位 0.5mL、プロゲデポー筋注 125mg) の販売中止を報告した。

9. 医薬品の販売中止に伴う製剤変更について

3 品目 (炭酸水素ナトリウム「ヨシダ」、バレイショデンプン原末「マルイシ」、沈降破傷風トキソイドキット「タケダ」) の販売中止に伴う製剤変更を報告した。

10. 放射性医薬品について

2 品目(ライアット MIBG-I131 静注、ルタテラ静注・ライザケア輸液)の運用を報告した。

11. 後発医薬品への切り替えについて

医薬品購入額削減と診療報酬額増加を目的として、後発品への更なる切り替えを進めることを説明し、7 品目の後発品への切り替えと 1 品目の採用追加を報告した。

12. バイオ後続品の採用追加について

医薬品購入額削減と診療報酬額増加を目的として、バイオ後続品への更なる切り替えを進めることを説明し、5 品目の採用追加を報告した。

13. 特定管理薬品の運用について

最適使用推進ガイドラインが作成されている製剤は、市販直後調査終了後に院内の使用実績を考慮して「特定管理薬品」として採用することとし、その対象品目と運用方法について説明を行った。

14. 医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況について

2022 年 3 月に医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況の評価を実施した。血液浄化治療部、耳鼻咽喉科にて C 評価の項目があったが、今後、改善対策を行うことを報告した。

次回薬事委員会の開催日時は、2022 年 6 月 2 日(木)とした。